

ICRP2007 年勧告国内法取入れ反対，福島原発事故関連要求 「7月5日政府交渉の報告・討論集会」に参加を

日時：7月15日（日） 14：00～16：30

会場：(大阪市) 総合生涯学習センター 第4研修室

大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階

主催：ヒバク反対キャンペーン

プログラム

- 1 報告：政府交渉の課題
- 2 報告：交渉結果と今後
- 3 報告に対する質疑と討論

今回7月5日の9団体^(注)政府交渉では、ICRP2007年勧告国内法取入れ反対と福島原発事故関連の要求で政府を追及します。

福島原発事故関連の要求は、「年間20mSv規準による被害者切り捨て政策」の撤回、「健康保険の特例措置による医療費無料化」の長期継続、「健康手帳交付・原発事故被害者援護の法整備」、「被ばく労働者への健康管理手帳交」に加え、新たな具体的課題である「福島県モニタリングポストの削減」撤回、復興庁パンフレット「放射線のホ

ント」の撤回など、多岐にわたります。

これらの要求の意義、政府交渉で明確になった問題を共有し、福島原発事故被害者と連帯した運動の輪を広め、政府の福島原発事故の被ばく受忍・被害者切り捨て政策をはね返し、運動の力で要求を実現したいと思います。

集会では、「政府交渉の課題」及び「交渉結果と今後」の報告を受けて、討論します。多数の皆様のご参加を呼びかけます。

(注) 今回7月5日の政府交渉は、脱原発福島県民会議、双葉地方原発反対同盟、原水爆禁止日本国民会議、原子力資料情報室、全国被爆2世団体連絡協議会、反原子力茨城共同行動、原発はごめんだヒロシマ市民の会、チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西、ヒバク反対キャンペーンの9団体の呼びかけで取組みます。

連絡先：建部暹（たてべのぼる） Tel&Fax 072-792-4628 Email hibakuhantai@yahoo.co.jp

